

東北地区スバルグループ 環境活動レポート



SUBARU

2017 年度

対象期間 2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日

発行日 2018 年 8 月 6 日

《東北地区スバルグループ》

【統括会社】 宮城スバル自動車株式会社

【事業会社】 1 青森スバル自動車株式会社
2 岩手スバル自動車株式会社
3 秋田スバル自動車株式会社
4 山形スバル株式会社
5 福島スバル自動車株式会社

【 目 次 】

【 1 】 組織の概要

【 2 】 対象範囲

【 3 】 環境方針

【 4 】 E A 2 1 推進組織図

【 5 】 環境目標

【 6 】 環境活動計画の内容

【 7 】 環境目標の実績

【 8 】 環境活動計画の取り組み結果とその評価

【 9 】 環境関連法規等の遵守状況の確認、訴訟の有無

【10】 代表者による全体評価と見直しの結果

【1】組織の概要

1. 東北地区スバルグループの概要

東北地区のスバル販売会社6社は、お客様のカーライフをさらに愉しく、実り豊かなものにしていくために、宮城スバル自動車株式会社が、他5社を子会社（※1）とする統括体制を平成21年4月にスタートいたしました。

これにより、これまで以上に地域に密着した営業活動を行なうと共に、6社が統一して環境活動に取り組んでまいります。

※ 1 宮城スバル自動車株式会社が他5社の株式を取得し、会社法第2条による子会社となりました。

＜統括会社＞ 宮城スバル自動車株式会社

＜事業会社＞ 青森スバル自動車株式会社
岩手スバル自動車株式会社
秋田スバル自動車株式会社
山形スバル株式会社
福島スバル自動車株式会社



宮城スバル自動車(株) 本社

2. 統括会社

(1) 会社名 ; 宮城スバル自動車株式会社

(2) 所在地 ; 〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町 1-5-26

(3) 代表者氏名 ; 代表取締役社長 羽田 眞

(4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 東北統括本部 総務統括部 部長 阿部 守

E A 2 1 推進事務局担当 総務統括部 課長 首藤 富幸

連絡先 TEL 022-235-9113 / FAX 022-235-9104

(5) 事業の内容

① 自動車、自動車部品類、油類、機械器具工具類、計器類の販売

② 上記①の加工並びに修理

③ 損害保険代理店及び自動車損害賠償責任保険代理店業並びに生命保険募集業

④ 自動車のリース業

⑤ 株式会社 SUBARU の販売特約店への経営支援、助言、コンサルティング

⑥ 経理、総務、人事その他管理業務の受託

(6) 事業の規模（6社合計）

①年間売上高 53,672 百万円 (2017年度)

②新車販売台数 14,668 台 (2017年度)

③中古車販売台数 10,969 台 (2017年度)

④従業員数(派遣、パート含む) 1,065 人 (2018年4月現在)

⑤店舗数 ・新車 48店

・中古車 16店

・钣金塗装(BP)工場 5店

・部品センター 1店

※他の店舗から独立しているセンターに限る

合計70店

3. 事業会社（5社）

1 / 5

- (1) 会社名 ; 青森スバル自動車株式会社
- (2) 所在地 ; 〒030-0921 青森県青森市原別 6-10-1
- (3) 代表者氏名 ; 代表取締役社長 小林 研一
- (4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
推進責任者 代表取締役社長 小林 研一
実行責任者 管理部 部長 秋元 博之
連絡先 TEL 017-736-3122 / FAX 017-736-8083
- (5) 事業の内容 ; 統括会社（5）の①～④に同じ



青森スバル自動車(株) 本社

2 / 5

- (1) 会社名 ; 岩手スバル自動車株式会社
- (2) 所在地 ; 〒020-0125 岩手県盛岡市上堂 3-7-10
- (3) 代表者氏名 ; 代表取締役社長 渡辺 康夫
- (4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
推進責任者 代表取締役社長 渡辺 康夫
実行責任者 管理部 課長 廣内 志保
連絡先 TEL 019-641-1313 / FAX 019-641-1302
- (5) 事業の内容 ; 統括会社（5）の①～④に同じ



岩手スバル自動車(株) 本社

3 / 5

- (1) 会社名 ; 秋田スバル自動車株式会社
- (2) 所在地 ; 〒011-0901 秋田県寺内字三千刈 315-1
- (3) 代表者氏名 ; 代表取締役社長 三井 高春
- (4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
推進責任者 代表取締役社長 三井 高春
実行責任者 営業支援部 課長 柴田 真史
連絡先 TEL 018-823-7111 / FAX 018-823-7118
- (5) 事業の内容 ; 統括会社（5）の①～④に同じ



秋田スバル自動車(株) 本社

4 / 5

- (1) 会社名 ; 山形スバル株式会社
(2) 所在地 ; 〒990-2432 山形県山形市荒楯町 2-1-88
(3) 代表者氏名 ; 代表取締役社長 杉原 俊樹
(4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
推進責任者 代表取締役社長 杉原 俊樹
実行責任者 営業支援部 部長 高橋 三夫
連絡先 TEL 023-624-1772 / FAX 023-632-4774
(5) 事業の内容 ; 統括会社 (5) の①~④に同じ



山形スバル(株) 本社

5 / 5

- (1) 会社名 ; 福島スバル自動車株式会社
(2) 所在地 ; 〒963-0115 福島県郡山市南 1 丁目 70
(3) 代表者氏名 ; 代表取締役社長 内田 良一
(4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
推進責任者 代表取締役社長 内田 良一
実行責任者 取締役 営業本部副本部長
兼 営業支援部長 滝田 吉英
連絡先 TEL 024-945-1341 / FAX 024-945-9322
(5) 事業の内容 ; 統括会社 (5) の①~④に同じ



福島スバル自動車(株) 本社

【2】対象範囲

(1) 環境事業所一覧

組織区分の意味

- A オフィス業務(事務所業務)
- B オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)
- C オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)+整備業務
- D オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)+整備業務+钣金塗装
- E オフィス業務+整備業務
- F オフィス業務+钣金塗装

会社	区分	事業所名	住所	電話番号	組織区分
宮城スバル自動車株式会社	本社	1 本社・日の出店・BPセンター	仙台市宮城野区日の出町1-5-26	022-235-9113	D
	店	2 BESTSHOP栗生・G-PARK栗生・栗生BPセンター	仙台市青葉区栗生6-1-2	022-391-0833	D
		3 太白山田店	仙台市太白区山田新町88	022-738-9907	C
		4 泉店	仙台市泉区天神沢1-3-24	022-373-6113	C
		5 長命ヶ丘店・カースポット長命ヶ丘	仙台市泉区長命ヶ丘3-32-11	022-378-8321	C
		6 多賀城店・カースポット多賀城	多賀城市八幡1-6-38	022-367-1605	C
		7 岩沼店	岩沼市桜2-10-31	0223-24-1173	C
		8 大河原店	柴田郡大河原町字新南60-1	0224-53-4451	C
		9 石巻店	石巻市門脇字一番谷地1	0225-22-6303	C
		10 古川店	大崎市古川休塚字要害前28-1	0229-28-1991	C
		11 気仙沼店	気仙沼市上田中2-1-4	0226-22-9263	C
		12 カースポット石巻	石巻市茜平一丁目1番地5	0225-22-7511	B
青森スバル自動車株式会社	本社	1 本社・青森原別店・BPセンター	青森市原別6丁目10-1	017-736-3121	D
	店	2 青森三内店	青森市大字三内字稲元79-6	017-781-6081	C
		3 八戸長苗代店	八戸市大字長苗代字前田50-1	0178-28-4091	C
		4 八戸類家店・カースポット八戸類家店	八戸市諏訪3丁目13-5	0178-47-9228	B
		5 弘前城東店	弘前市大字早稲田3丁目3-8	0172-28-7366	C
		6 むつ店	むつ市赤川町22-7	0175-22-8370	C
		7 カースポット青森石江店	青森市大字石江字三好43-6	017-766-7901	B
		8 G-PARK弘前神田店(2018年3月閉鎖)	弘前市大字神田4丁目1-4	0172-35-2277	C
岩手スバル自動車株式会社	本社	1 本社・盛岡上堂店・カースポット盛岡上堂店	盛岡市上堂3丁目7-10	019-641-1313	C
	店	2 盛岡都南店・カースポット盛岡都南店	盛岡市東見前5-90-1	019-638-9825	C
		3 花巻空港店	花巻市二枚橋第6地割530	0198-26-0333	C
		4 北上店	北上市鬼柳町荒高20-1	0197-67-4925	C
		5 水沢店・カースポット水沢店	奥州市水沢区佐倉河字鐘田75	0197-23-2181	C
		6 一関インター店	一関市赤荻字鶴巻10-1	0191-25-2288	C
		7 釜石松倉店	釜石市甲子町第10地割160-17	0193-23-0171	C
		8 宮古パイパス店	宮古市長町2丁目1-29	0193-63-8541	C
		9 二戸パイパス店	二戸市米沢字長瀬77-1	0195-23-7746	C
		10 B・Pセンター	紫波郡紫波町平沢字境田114-1	019-671-1522	F
秋田スバル自動車株式会社	本社	1 本社・秋田店・G-PARK秋田店	秋田市寺内三ノ刈315-1	018-823-7111	C
	店	2 能代店	能代市字昇平岱42-16	0185-52-1140	C
		3 大館店	大館市根下戸新町18-74	0186-42-1511	C
		4 秋田南店	秋田市仁井田字古川向5-3	018-839-0751	C
		5 本荘店(2018年3月閉鎖)	由利本荘市石脇字尻野17-24	0184-24-1212	C
		6 大曲店	大仙市花館常保寺124-1	0187-63-0218	C
		7 横手店・カースポット横手店(2017年9月閉鎖)	横手市条里二丁目8-14	0182-32-1241	C
山形スバル株式会社	本社	1 本社・荒橋店	山形市荒橋町2-1-88	023-624-1772	C
	店	2 米沢店・カースポット米沢店	米沢市窪田町窪田251	0238-37-3131	C
		3 東根店	東根市東根甲5137-1	0237-43-5858	C
		4 新庄店(2018年3月閉鎖)	新庄市鳥越2844-2	0233-23-1001	C
		5 鶴岡店	鶴岡市西新斎町8-20	0235-22-7911	C
		6 酒田店・カースポット酒田店	酒田市両羽町7-3	0234-22-7811	C
		7 カースポット西田店	山形市西田2-4-3	023-645-3144	B
		8 部品センター	山形市五十鈴3-11-43	023-624-1645	E
福島スバル自動車株式会社	本社	1 本社・郡山店・カースポット郡山	郡山市南一丁目70	024-945-1341	C
	店	2 郡山西店	郡山市喜久田町字松ヶ作16-151	024-959-3658	C
		3 郡山钣金塗装工場	郡山市城清水63	024-925-6005	F
		4 須賀川店	須賀川市山寺道20-1	0248-75-1103	C
		5 田村店	田村市船引町船引字源次郎120	0247-82-0553	C
		6 福島店・カースポット福島	福島市太平寺字東の内1-6	024-546-1336	C
		7 福島北店	福島市本内字上台27-4	024-553-0136	C
		8 いわき店	いわき市内郷御台境町新町前5-2	0246-24-0101	C
		9 いわき南店	いわき市鹿島町飯田字八合3-1	0246-58-7787	C
		10 カースポットいわき	いわき市内郷小島町天の田17-1	0246-26-5307	B
		11 白河店	西白河郡西郷村字石塚南5-2	0248-22-6631	C
		12 相馬店	南相馬市原町区本陣前1-59	0244-22-2147	C
		13 会津店	福島県会津若松市町北町大字上荒久田字村北99	0242-37-1137	C

(2) 東北地区スバルグループ店舗一覧

宮城スバル店舗一覧



- 新車取扱店舗**
- ① 〇の山吉
 - ② R-SI R-DP 栗生
 - ③ 志保山町店
 - ④ 豊川
 - ⑤ 長谷川店
 - ⑥ 登米店
 - ⑦ 丹波谷
 - ⑧ 大沼店
 - ⑨ 石巻店
 - ⑩ 古川店
 - ⑪ 雫石店
- 中古車取扱店舗**
- ⑫ G-PARK 栗生
 - ⑬ カースポット多賀城
 - ⑭ カースポット石巻
 - ⑮ カースポット長谷川

青森スバル店舗一覧



- 新車取扱店舗**
- ① 青森原別店
 - ② 青森三内店
 - ③ 八戸長苗代店
 - ④ 八戸類家店
 - ⑤ 弘前城東店
 - ⑥ むつ店
- 中古車取扱店舗**
- ⑦ カースポット青森石江店
 - ⑧ カースポット八戸類家店
 - ⑨ G-PARK 弘前神田店
- 钣金塗装工場**
- ⑩ BPセンター

岩手スバル店舗一覧



- 新車取扱店舗**
- ① 盛岡上堂店
 - ② 盛岡都南店
 - ③ 花巻空港店
 - ④ 北上店
 - ⑤ 水沢店
 - ⑥ 一関インター店
 - ⑦ 釜石松倉店
 - ⑧ 宮古パルナス店
 - ⑨ 二戸パルナス店
- 中古車取扱店舗**
- ⑩ カースポット盛岡上堂
 - ⑪ カースポット盛岡都南
 - ⑫ カースポット水沢
- 钣金塗装工場**
- ⑬ B.P.センター

秋田スバル店舗一覧



- 新車取扱店舗**
- ① 能代店
 - ② 大館店
 - ③ 秋田店
 - ④ 秋田南店
 - ⑤ 本荘店
 - ⑥ 大曲店
 - ⑦ 横手店
- 中古車取扱店舗**
- ⑧ G-PARK 秋田店
 - ⑨ カースポット横手店

山形スバル店舗一覧



- 新車取扱店舗**
- ① 蕨橋店
 - ② 米沢店
 - ③ 東根店
 - ④ 鶴岡店
 - ⑤ 鶴岡山
 - ⑥ 酒田店
- 中古車取扱店舗**
- ⑦ カースポット西根
 - ⑧ カースポット米沢
 - ⑨ カースポット酒田

福島スバル店舗一覧



- 新車取扱店舗**
- ① 郡山店
 - ② 郡山西店
 - ③ 須賀川店
 - ④ 田村店
 - ⑤ 福島店
 - ⑥ 福島北店
 - ⑦ いわき店
 - ⑧ いわき南店
 - ⑨ 白河店
 - ⑩ 相馬店
 - ⑪ 会津店
- 中古車取扱店舗**
- ⑫ カースポット郡山
 - ⑬ カースポット福島
 - ⑭ カースポットいわき

エコアクション 21 認証・登録範囲

- ・対象組織 : P5に記載した東北地区スバルグループの事業所全事業所
- ・対象活動 : 新車及び中古車の販売・整備・钣金塗装、自動車部品・用品の販売、損害保険代理店業務

【3】環境方針

環境方針

〈基本理念〉

宮城スバル自動車株式会社及び東北地区スバルグループ6社は、自然が豊かなこの東北の地で、恒久的に事業活動を継続していくために、各社の本社を含む各拠点における販売、整備、钣金塗装等の活動と提供するサービスのあらゆる面において、地域住民や自然との共生並びに地域環境の保全を常に意識・配慮して行動します。

〈基本方針〉

この理念のもと、当社が行なう自動車および部品の販売、整備、修理、钣金塗装、保険業務、リース・レンタルに関する事業活動が環境に与える影響を考慮し、以下の環境保全活動を推進します。

1. 事業活動の全領域で、省資源、省エネルギー(CO₂削減を含む)、リサイクル、公害防止に配慮した活動を行います。
2. 環境汚染を未然に防止すると共に、環境マネジメントシステムと環境パフォーマンスが継続的に改善できるように推進します。
3. 適用する環境関連の法規制、条例、及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
4. 特に次の環境保全の重要項目に対して、環境目標を設定し取組み、毎年見直しを行います。

- ①省エネルギーの推進(電力使用量、燃料使用量)
- ②省資源(水使用量、紙使用量)
- ③廃棄物の排出抑制と適正処理(一般廃棄物及び産業廃棄物排出量削減)
- ④化学物質の削減、及び管理の強化(PRTR法関連、VOC対策)
- ⑤当社が販売・提供する製品及びサービスに関する環境配慮
- ⑥拠点周辺の清掃を積極的に行ない、地域の環境改善に貢献する
- ⑦グリーン購入

5. この環境方針を全従業員に周知し、教育活動を推進します。

宣言 平成 22年 3月 1日
改定 平成 22年 8月 17日
改定 平成 23年 6月 1日
改定 平成 24年 4月 1日
改定 平成 26年 4月 1日
改定 平成 27年 4月 1日
改定 平成 29年 4月 1日
改定 平成 29年 8月 1日
改定 平成 30年 4月 1日

東北地区スバルグループ

統括会社

宮城スバル自動車株式会社 代表取締役 羽田 眞

事業会社

青森スバル自動車株式会社 代表取締役 小林 研一

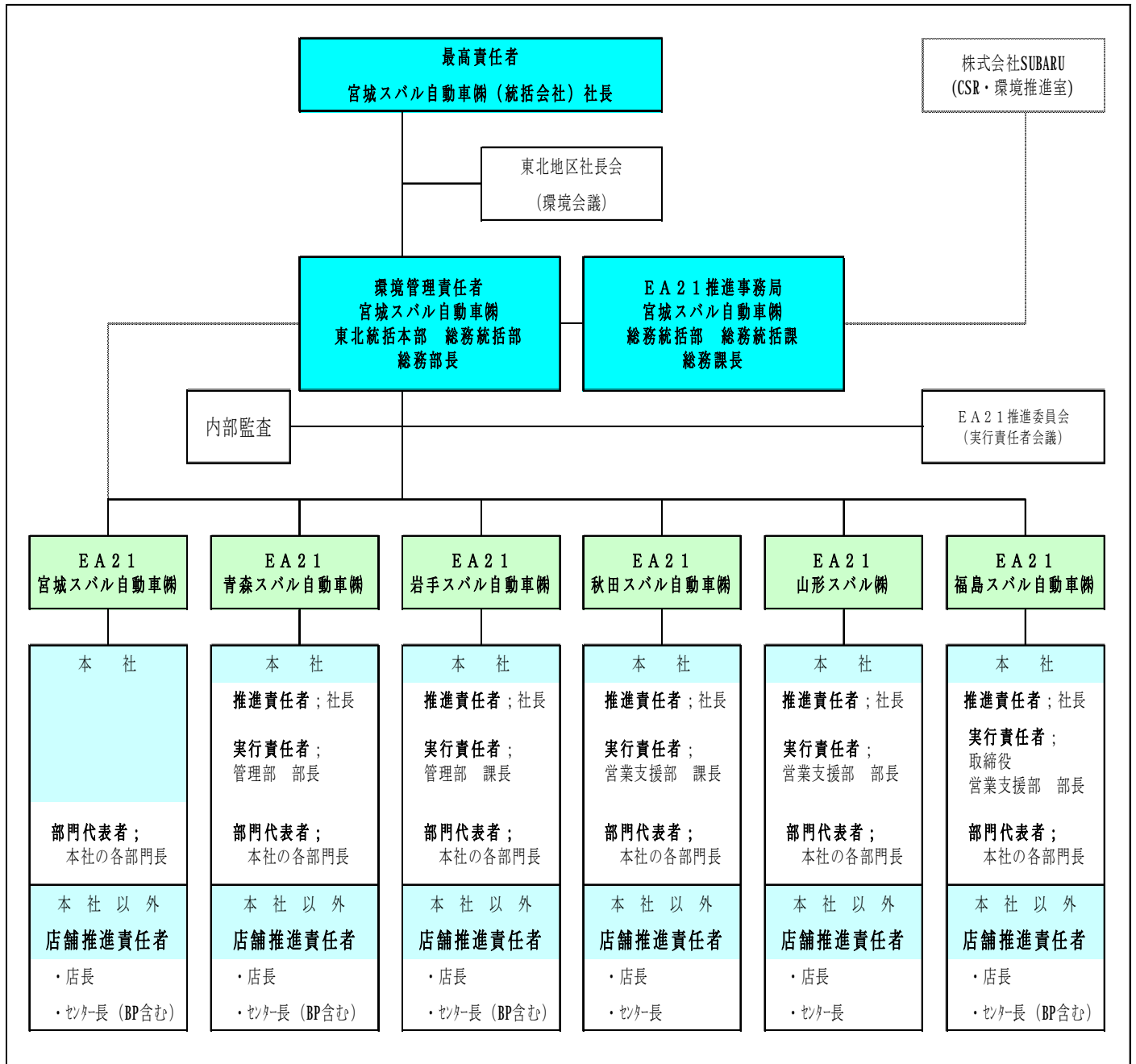
岩手スバル自動車株式会社 代表取締役 渡辺 康夫

秋田スバル自動車株式会社 代表取締役 三井 高春

山形スバル株式会社 代表取締役 杉原 俊樹

福島スバル自動車株式会社 代表取締役 内田 良一

【4】EA21推進組織図



【5】環境目標

(1) 2017年度の目標値

東北地区スバルグループ6社ともに環境負荷項目は、全項目共に基準値(2016年実績)の1%削減を2017年度の目標値に設定しました。

<二酸化炭素排出量>

基準値 2016年度	2017年度 目標値	削減率
5,815,198 kg-CO ₂	5,757,046 kg-CO ₂	1%

<電気使用料>

基準値 2016年度	2017年度 目標値	削減率
4,801,666 kWh	4,753,649 kWh	1%

※購入電力のCO₂排出係数は、東北電力0.548.kg-CO₂/kWh
及びオリックス電力0.55.kg-CO₂/kWhを使用しています。

<燃料>

項目	基準値 2016年度	2017年度 目標値	削減率
ガソリン	738,486 ℓ	731,101 ℓ	1%
灯油	311,495 ℓ	308,380 ℓ	1%
軽油	169,170 ℓ	167,478 ℓ	1%
LPG	37,579 kg	37,203 kg	1%
都市ガス	35,076 m ³	34,725 m ³	1%

<水の使用量>

(1) 投入

基準値 2016年度	2017年度 目標値	削減率
41,699 m ³	41,282 m ³	1%

(2) 排出

基準値 2016年度	2017年度 目標値	削減率
41,699 m ³	41,282 m ³	1%

<紙の使用量>

基準値 2016年度	2017年度 目標値	削減率
38,148 kg	37,767 kg	1%

<産業廃棄物排出量>

項目	基準値 2016年度	2017年度 目標値	削減率
廃 プ ラ	70,275 kg	69,572 kg	1%
廃酸 / 廃アルカリ	14,830 kg	14,682 kg	1%
金 属 く ず	160,654 kg	159,047 kg	1%
汚 泥	717,763 kg	710,585 kg	1%
エ レ メ ン ト	8,892 kg	8,803 kg	1%

<化学物質使用量>

項目	基準値 2016年度	2017年度 目標値	削減率
ト ル エ ン	788 kg	780 kg	1%
キ シ レ ン	1,160 kg	1,149 kg	1%
酢 酸 ブ チ ル	1,664 kg	1,647 kg	1%
酢 酸 エ チ ル	391 kg	387 kg	1%
M I B K	82 kg	81 kg	1%

<製品とサービスに関する環境取組>

※契約率 80%を 2018 年度までの中期的な目標とする。

項 目	基準値 2016年度	2017年度 目標値
車検付点検パック (新車契約時に付保)	81%	80%
スバルあんしん保証ロング (中古車契約時の付保率)	88%	80%

(2) 中期計画の改訂

第9項の「2015年度～2017年度・中期計画」は、各年度とも前年実績に対して1%減の目標である事から、取り組みの評価が前年実績に左右されるため2016年度の取り組みをもって終了、改めて2017年度～2019年度の中期計画を作成し、取り組むこととする。

エコアクション21 2017年度～2019年度 中期目標（改訂版）

項目		単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
			実績値	目標値 2016年度の△1%	目標値（暫定） 2016年度の△2%	目標値（暫定） 2016年度の△3%
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	5,815,198	5,757,046	5,698,894	5,640,742
電気使用量		kWh	4,801,666	4,753,649	4,705,633	4,657,616
燃料	ガソリン	L	738,486	731,101	723,716	716,331
	灯油	L	311,495	308,380	305,265	302,151
	軽油	L	169,170	167,478	165,787	164,095
	LPG	kg	37,579	37,203	36,828	36,452
	都市ガス	m ³	35,076	34,725	34,375	34,024
水	使用量	m ³	41,699	41,282	40,865	40,448
	排出量	m ³	41,699	41,282	40,865	40,448
紙（コピー紙）使用量		kg	38,148	37,767	37,385	37,004
廃棄物	廃プラ	kg	70,275	69,572	68,870	68,167
	廃酸 / 廃アルカリ	kg	14,830	14,682	14,533	14,385
	金属くず	kg	160,654	159,047	157,441	155,834
	汚泥	kg	717,763	710,585	703,407	696,230
	エレメント	kg	8,892	8,803	8,714	8,625
化学物質	トルエン	kg	788	780	772	764
	キシレン	kg	1,160	1,149	1,137	1,126
	酢酸ブチル	kg	1,664	1,647	1,630	1,614
	酢酸エチル	kg	391	387	383	379
	MIBK	kg	82	81	80	80

【6】環境活動計画の内容

～環境目標達成のための主な取り組み～

●電気使用量削減

- ◎ 照明器具を省エネタイプのものへ交換。蛍光灯をLED照明に変更
- ◎ 室内照明の消灯管理。休み時間の消灯。人が常駐しない場所の消灯。
- ◎ 屋外広告塔の夜間消灯
- ◎ O A 機器等の節電管理。未使用時間が長いPCは、元電源をOFF
- ◎ 空調機器の温度設定管理を徹底。夏季は、室温を27℃・冬季は、室温を20℃に設定し、温度管理を徹底。
- ◎ クールビズ、ウォームビズの徹底。

●燃料使用量削減

- ◎ 使用量データを月例会議で発表。月別・拠点別に取り組みを評価
- ◎ エコ・ドライブの励行
(急発進・急加速や空ぶかしの排除、駐停車中のエンジン停止等の徹底)
- ◎ 営業活動における顧客訪問時には、効率的な巡回コースを設定して取り組む。
- ◎ ガソリンカードによる給油量の管理徹底。
給油期間、給油対象車両の区分等により、使用量をデータ化して毎月増減を会議で発表し、取組の効果を確認する。
- ◎ 毎朝、部署別朝礼において、前日、燃料削減の取り組みができたかを一人ひとり自己申告で確認する。

●紙使用量削減

- ◎ 使用量データを月例会議で発表。月別・拠点別に取り組みを評価
- ◎ 通知資料等は回覧や掲示板を有効的に活用。
- ◎ 社内LANや電子メールの活用
- ◎ 原則、コピーは両面コピー。また、随時リサイクル紙を採用。

●水使用量削減

- ◎ 使用量データを月例会議で発表。月別・拠点別に取り組みを評価
- ◎ 必要量を必要な時間だけ使用。流量・時間に十分注意する。
- ◎ 東日本大震災により設備には、時間の経過とともに損傷が発生することを予想し定期的に確認する。損害を確認した場合は速やかに修復する。
- ◎ 洗車用の水道、ホースは放水防止のトリガーをつける。また、長期に使用しない水道栓は止栓する。
- ◎ 社員が使用するお手洗い洗面台の給水量を制限する。

●廃棄物排出量削減

- ◎ 排出量データを月例会議で発表。月別・拠点別に取り組みを評価
- ◎ 排出するごみの管理は、分別基準に従い、適正に分別、保管する。
- ◎ リサイクル可能な紙類は、「リサイクルペーパー」として回収資源に分別する。
- ◎ 缶、ペットボトルは、自販機契約先による回収を徹底する。
- ◎ 使用済バンパー、使用済バッテリー、廃オイル、使用済みホイールは、資源としてリサイクルする。

●化学物質使用量削減

- ◎ 使用する化学物質の量を把握し、適正に管理する。
- ◎ 低VOC型への代替を促進する。
- ◎ 関係者に教育を行う。

●製品及びサービスにおける環境配慮

- ◎ ぶつからないクルマ“アイサイト”の販売促進で交通事故減少に貢献。
結果として、钣金修理台数の減少による資源、廃棄物の削減に繋げる。
- ◎ 作業技術を向上させてクレーム等による再整備をなくす。一発整備の徹底
- ◎ グリーン対象商品に該当する新車の販売促進。
- ◎ 適正な整備を定期的に行い車が常に適正な性能を保持し、有害な排出ガス削減や、低燃費の維持目的に、新車販売時に「車検付点検パック」「保証延長プラン」を、中古車販売時に「スバルあんしん保証ロング」をそれぞれ契約促進する。

●グリーン購入の促進

- ◎ PC・プリンター等OA機器の入替・増設、事務用品の購入の際は進んでグリーン商品を採用する。燃費向上、低公害の効果が大きい商品の拡販を図る取り組みを開始し、結果的として、CO₂削減につなげる。
- ◎ その他事務用消耗品などの物品購入については、グリーン商品の展開がある場合は、その価格差が微少であれば優先的に購入する。

●その他の取組

- ◎ 一発整備の徹底による、無駄な資源や時間を削減する。結果として労働時間の減少によりエネルギーの節約に貢献する。
- ◎ 環境関連法の遵守・法規制、社内基準を遵守徹底。
- ◎ 社会貢献環境保全活動の推進・地域密着型拠点実現のため社会への環境活動を進める。
- ◎ 環境教育の実施・年間教育計画に基づき教育を実施する。
- ◎ お客様向け「EA21ポスター」の掲示。

【7】環境目標の実績

(1) 6社合計

		基準値 2016年度	2017年度 目標 (2016年度の△1%)	2017年度 実績	実績の評価
二酸化炭素排出量		5,815,198 kg-CO ₂	5,757,046 kg-CO ₂	5,763,986 kg-CO ₂	×
電気使用量		4,801,666 kWh	4,753,649 kWh	4,741,190 kWh	○
燃料	ガソリン	738,486 ℓ	731,101 ℓ	704,016 ℓ	○
	灯油	311,495 ℓ	308,380 ℓ	307,992 ℓ	○
	軽油	169,170 ℓ	167,478 ℓ	157,835 ℓ	○
	L P G	37,579 kg	37,203 kg	39,073 kg	×
	都市ガス	35,076 m ³	34,725 m ³	32,603 m ³	○
水	投入量	41,699 m ³	41,282 m ³	40,886 m ³	○
	排水量	41,699 m ³	41,282 m ³	40,886 m ³	○
廃棄物	廃プラ	70,275 kg	69,572 kg	70,824 kg	×
	廃酸 / 廃アルカリ	14,830 kg	14,682 kg	10,690 kg	○
	金属くず	160,654 kg	159,047 kg	159,614 kg	×
	汚泥	717,763 kg	710,585 kg	120,881 kg	○
	エレクトロニクス	8,892 kg	8,803 kg	8,998 kg	×
紙使用量		38,148 kg	37,767 kg	39,905 kg	×
化学物質	トルエン	788 kg	780 kg	705 kg	○
	キシレン	1,160 kg	1,148 kg	926 kg	○
	酢酸ブチル	1,664 kg	1,647 kg	1,349 kg	○
	酢酸エチル	391 kg	387 kg	410 kg	×
	M I B K	82 kg	81 kg	67 kg	○
製品の環境取組	車検付点検パック 新車時付保率	81 %	80 %	87.2 %	○
	安心保証ロング 中古車契約時付保率	88 %	80 %	89.1 %	○

実績評価の基準：目標値(削減値)達成の場合は○。未達成の場合は×

※購入電力のCO₂排出係数は、東北電力0.548.kg-CO₂/kWh

及びオリックス電力0.55.kg-CO₂/kWhを使用しています。

(2) 会社別 主な環境目標と実績

①二酸化炭素排出量

項目 (単位)		宮城スバル	青森スバル	岩手スバル	秋田スバル	山形スバル	福島スバル	6社合計
二酸化炭素 排出量	kg-CO ₂							
	目 標	1,258,115	1,142,338	1,085,127	527,103	652,771	1,091,593	5,757,047
	実 績	1,266,557	1,142,462	1,019,848	652,720	642,871	1,039,528	5,763,986
	実績の評価	×	×	○	×	○	○	×

②電気使用量

項目 (単位)		宮城スバル	青森スバル	岩手スバル	秋田スバル	山形スバル	福島スバル	6社合計
電気使用量	kwh							
	目 標	1,279,447	767,034	798,684	379,435	457,207	1,074,919	4,756,727
	実 績	1,313,291	744,478	808,227	368,263	477,233	1,029,698	4,741,190
	実績の評価	×	○	×	○	×	○	○

③燃料

項目 (単位)		宮城スバル	青森スバル	岩手スバル	秋田スバル	山形スバル	福島スバル	6社合計
ガソリン	ℓ							
	目 標	157,568	131,669	131,808	81,564	107,547	121,734	731,891
	実 績	159,721	136,691	118,601	75,882	95,986	117,135	704,016
	実績の評価	×	×	○	○	○	○	○
灯油	ℓ							
	目 標	35,882	100,772	93,314	21,380	31,403	24,773	307,523
	実 績	39,724	105,194	81,612	20,508	36,105	24,849	307,992
	実績の評価	×	×	○	○	×	×	×
軽油	ℓ							
	目 標	32,102	35,204	36,188	18,312	26,299	19,501	167,606
	実 績	28,242	32,760	36,525	16,645	24,504	19,159	157,835
	実績の評価	○	○	×	○	○	○	○
LPG	kg							
	目 標	288	20,932	425	7,841	407	7,264	37,158
	実 績	201	22,518	374	8,014	345	7,622	39,073
	実績の評価	○	×	○	×	○	×	×
都市ガス	m ³							
	目 標					969	33,780	34,749
	実 績					1,115	31,488	32,603
	実績の評価					×	○	○

④資源使用量

項目 (単位)		宮城スバル	青森スバル	岩手スバル	秋田スバル	山形スバル	福島スバル	6社合計
水 (投入)	m ³							
	目 標	11,742	6,817	7,659	3,348	3,963	7,753	41,282
	実 績	12,588	6,424	6,512	3,182	4,134	8,047	40,886
	実績の評価	×	○	○	○	×	×	○
水 (排出)	m ³							
	目 標	11,742	6,817	7,659	3,348	3,963	7,753	41,282
	実 績	12,588	6,424	6,512	3,182	4,134	8,047	40,886
	実績の評価	×	○	○	○	×	×	○
紙使用量	kg							
	目 標	10,665	5,341	6,141	2,764	3,834	9,022	37,768
	実 績	11,703	5,711	6,142	2,775	4,483	9,093	39,905
	実績の評価	×	×	×	×	×	×	×

⑤廃棄物 ※廃オイルは、全量リサイクルのため除く。

項目 (単位)		宮城スバル	青森スバル	岩手スバル	秋田スバル	山形スバル	福島スバル	6社合計
廃プラ	kg							
	目 標	12,009	10,314	12,959	5,663	17,177	11,471	69,592
	実 績	13,237	9,681	12,936	5,590	15,807	13,573	70,824
	実績の評価	×	○	○	○	○	×	×
廃酸/廃アルカリ	kg							
	目 標	4,019	2,129	2,346	4,544	851	792	14,682
	実 績	3,280	990	1,600	3,790	130	900	10,690
	実績の評価	○	○	○	○	○	×	○
金属くず	kg							
	目 標	31,858	35,759	22,503	23,315	12,585	33,137	159,156
	実 績	28,580	40,327	20,710	23,320	10,849	35,829	159,614
	実績の評価	○	×	○	×	○	×	×
汚泥	kg							
	目 標	17,424	14,672	604,613	35,937	10,994	26,945	710,585
	実 績	29,997	15,170	20,900	29,700	9,893	15,221	120,881
	実績の評価	×	×	○	○	○	○	○
エレメント	kg							
	目 標	4,990			2,970	843		8,803
	実 績	5,400			2,580	1,018		8,998
	実績の評価	×			○	×		×

⑥化学物質の使用量

項目 (単位)		宮城スバル	青森スバル	岩手スバル	秋田スバル	山形スバル	福島スバル	6社合計
トルエン	kg							
	目 標	49	522	161			49	780
	実 績	34	520	133			18	705
	実績の評価	○	○	○			○	○
キシレン	kg							
	目 標	597	154	131			266	1,148
	実 績	560	155	106			106	926
	実績の評価	○	×	○			○	○
酢酸ブチル	kg							
	目 標	791	362	52			442	1,647
	実 績	746	345	44			214	1,349
	実績の評価	○	○	○			○	○
酢酸エチル	kg							
	目 標	9	222	147			10	387
	実 績	5	220	183			2	410
	実績の評価	○	○	×			○	×
MIBK	kg							
	目 標	2	62				17	81
	実 績		58				8	67
	実績の評価	○	○				○	○

※秋田スバル、山形スバルはBPセンターがないため、数値なし。

⑦製品とサービスに関する環境取組

項目 (単位)		宮城スバル	青森スバル	岩手スバル	秋田スバル	山形スバル	福島スバル	6社合計
車検付点検パック 新車契約時の 付保率	%							
	目 標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
	実 績	90.6%	82.5%	84.8%	81.4%	89.3%	88.7%	87.2%
	実績の評価	○	○	○	○	○	○	○
スバルあんしん 保証ロング 中古車契約時の 付保率	%							
	目 標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
	実 績	89.9%	85.3%	81.3%	89.1%	91.1%	96.0%	89.1%
	実績の評価	○	○	○	○	○	○	○

【8】環境活動計画の取り組み結果とその評価

取組み結果

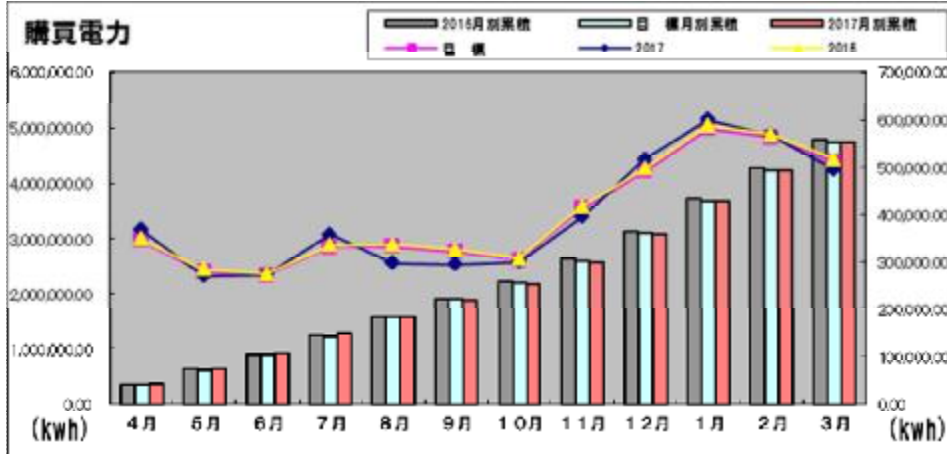
(1) 取組み主要項目の月別推移と年度評価

グラフの縦軸左→月別累計、縦軸右→単月実績

① 電気使用量（購買電力）

縦軸左：月別累計

縦軸右：単月実績

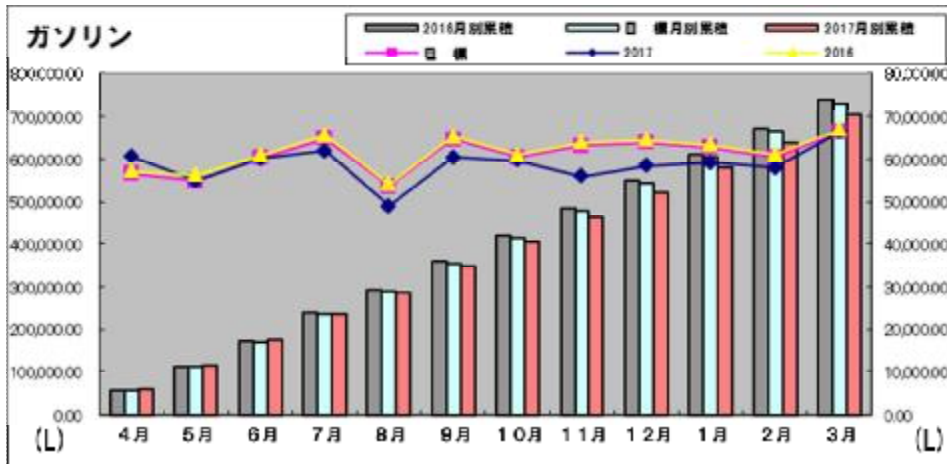


会社別年度評価

6社合計		○
会社別	宮城スバル	×
	青森スバル	○
	岩手スバル	×
	秋田スバル	○
	山形スバル	×
	福島スバル	○

目標達成：○ 未達成：×

② ガソリン

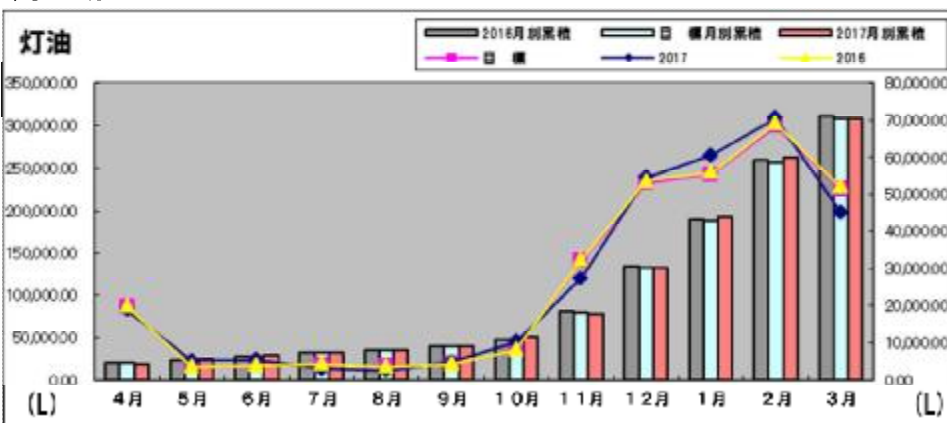


会社別年度評価

6社合計		○
会社別	宮城スバル	×
	青森スバル	×
	岩手スバル	○
	秋田スバル	○
	山形スバル	○
	福島スバル	○

目標達成：○ 未達成：×

③ 灯油

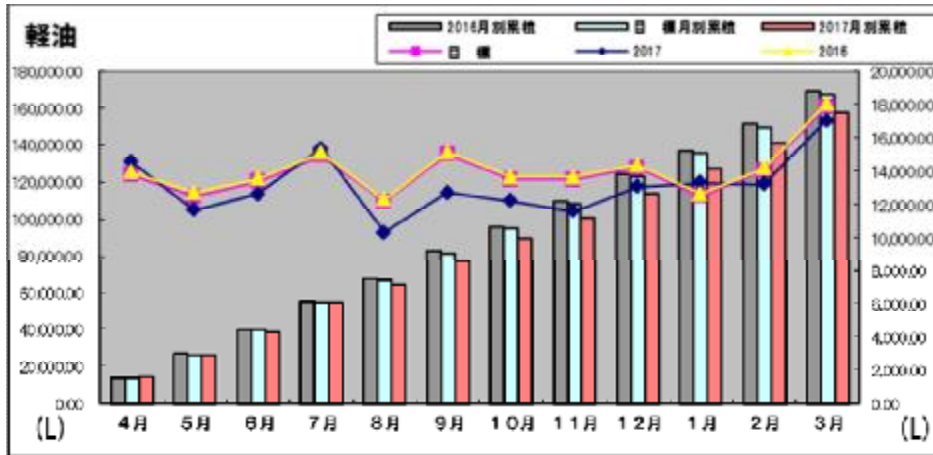


会社別年度評価

6社合計		×
会社別	宮城スバル	×
	青森スバル	×
	岩手スバル	○
	秋田スバル	○
	山形スバル	×
	福島スバル	×

目標達成：○ 未達成：×

④軽油

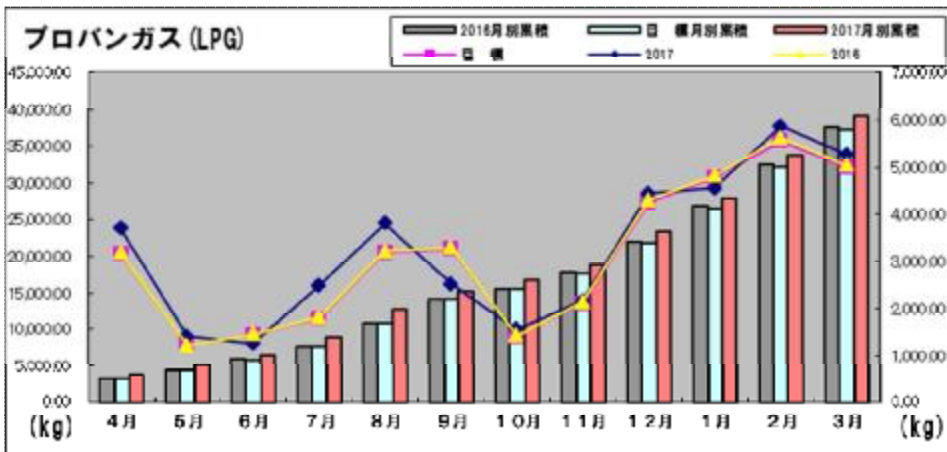


会社別年度評価

6社合計		○
会社別	宮城スバル	○
	青森スバル	○
	岩手スバル	×
	秋田スバル	○
	山形スバル	○
	福島スバル	○

目標達成: ○ 未達成: ×

⑤プロパンガス

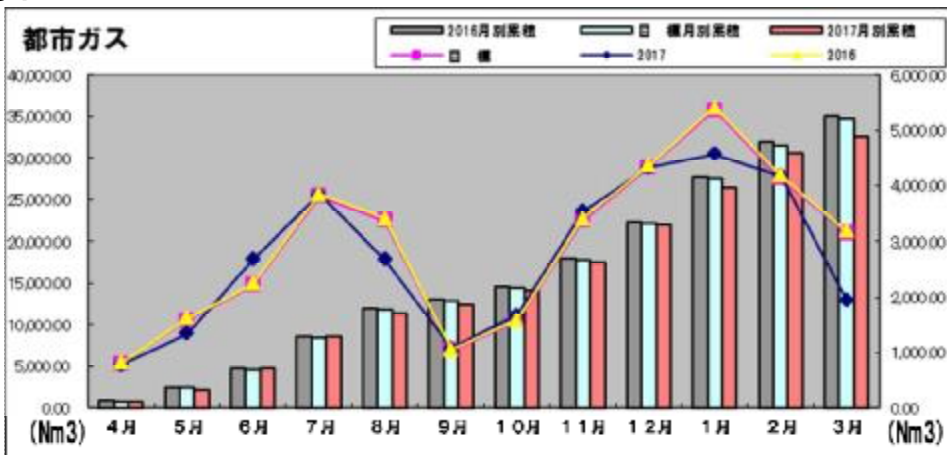


会社別年度評価

6社合計		×
会社別	宮城スバル	○
	青森スバル	×
	岩手スバル	○
	秋田スバル	×
	山形スバル	○
	福島スバル	×

目標達成: ○ 未達成: ×

⑥都市ガス

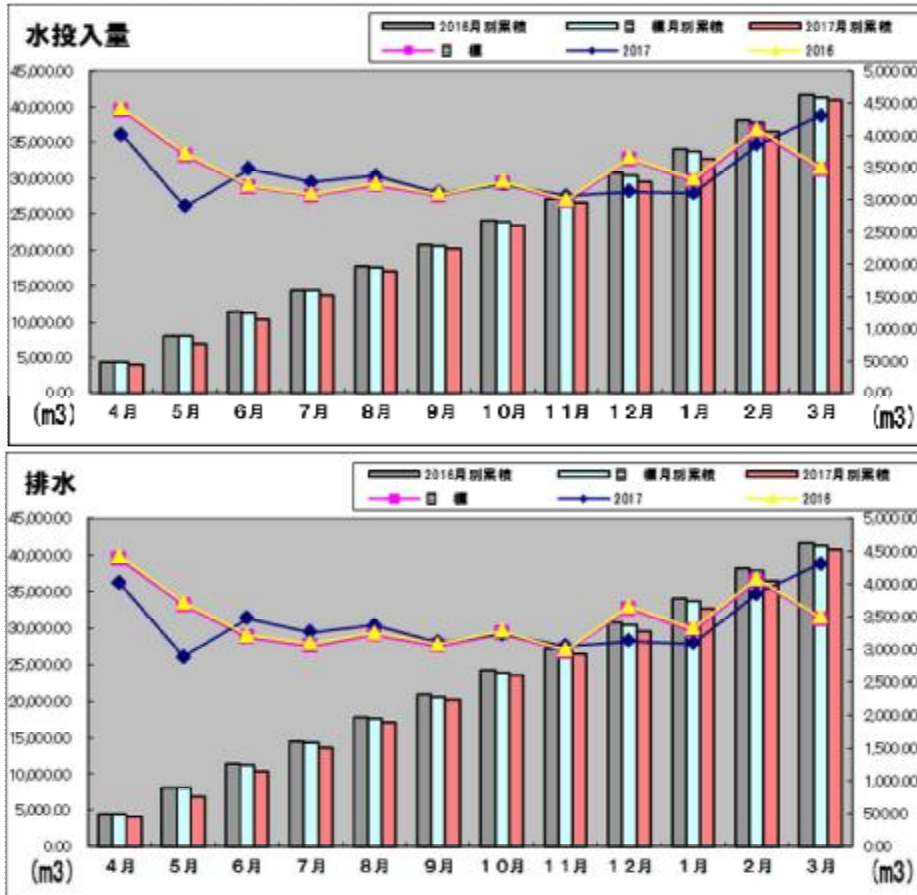


会社別年度評価

6社合計		○
会社別	宮城スバル	-
	青森スバル	-
	岩手スバル	-
	秋田スバル	-
	山形スバル	×
	福島スバル	○

目標達成: ○ 未達成: ×

⑦水（投入量／排水）



会社別年度評価

6社合計		○
会社別	宮城スバル	×
	青森スバル	○
	岩手スバル	○
	秋田スバル	○
	山形スバル	×
	福島スバル	×

目標達成：○ 未達成：×

6社合計		○
会社別	宮城スバル	×
	青森スバル	○
	岩手スバル	○
	秋田スバル	○
	山形スバル	×
	福島スバル	×

目標達成：○ 未達成：×

(2) 項目別年度評価

1. CO₂削減（電気使用量／燃料使用量削減）

(1) 設備投資による電気使用量、燃料使用量の削減取り組みとして2017年度内に実施した設備投資内容と実施店舗。は次の通り

① 実施内容

- ・店舗リニューアル及び建て替え、ショールーム、及び事務所照明のLEDへの切り替え
- ・屋外照明のLEDへの切り替え
- ・効率型空調機器への切り替え

② 実施店舗、及び次年度実施予定店舗

2017年度 環境に配慮した投資

	屋内照明のLED化	屋外照明のLED化	効率型空調機への切り替え
青森スバル	●本社・青森原別店	●八戸長苗代店 ●弘前城東店 ●本社・青森原別店	●本社・青森原別店
岩手スバル			●花巻空港店
秋田スバル	●大曲店	●大曲店	
山形スバル		●酒田店	
福島スバル	●郡山店（钣金塗装工場含む）	●郡山店（钣金塗装工場含む） ●田村店 ●相馬店 ●カースポット郡山 ●カースポット福島 ●カースポットいわき ●会津店	●会津店

2018年度 環境に配慮した投資(予定)

	屋内照明のLED化	屋外照明のLED化	効率型空調機への切り替え
宮城スバル			●本社 ●BESTSHOP栗生 ●大河原店 ●部品センター
岩手スバル	●BPセンター		
秋田スバル	●横手店	●横手店	
福島スバル		●郡山店 ●会津店	●会津店

(2) 取り組みの結果

購買電力は、前年に対して1.3%減。 要因は次の通り。

- ① エアバッグをはじめとした、新たなリコール対応による作業量、労働時間の増加。
- ② 販売部門、整備部門の売上増加。
- ③ 上記①②に対し、LED 照明入れ替え及び高効率空調機の設備投資、12ヵ月点検の整備作業効率向上等により時間外労働圧縮が図られ、前年度より削減されたと考える。

2. 水・紙の使用量削減

環境負荷低減を目指した洗車有料化による洗車削減により、水使用量は削減目標を達成できた。なお、更新審査時に指摘された排出量の管理についても合わせて管理徹底とする。こまめにPDCAを廻していくことを徹底とする。

紙使用量削減については、i-padによる商談や各種テレビ会議の開催により、使用量の削減を期待したが、目標達成までにはいかなかった。社員一人ひとりの意識を高め更にペーパーレス化を進める。

3. 産業廃棄物排出量の削減

・削減項目は、廃アルカリ（ロングライフクーラント）、汚泥。

・増加項目は、廃プラスチック（タイヤ）、オイルエレメント、金属くず。

整備在庫台数増加に伴い、タイヤ交換やオイル交換が増加。金属くずについては目標未達ではあったが前年より削減が出来ており、アイサイト搭載車の増加で事故钣金の修理台数が以前として減少傾向にあると思われる。汚泥につきましては2016年に岩手スバルにて一斉に汚泥対応した為、目標値がイレギュラーとなっていると判断する。

4. その他の取り組み

(1) 環境関連法規の遵守

各店舗の環境法対応責任者であるサービス工場長を中心として環境法規について教育を実施、その重要性の認識向上に努めている。

(2) 社会貢献環境保全活動の推進

会社毎、店舗毎に事業所周辺の清掃を実施。今後は、定期的に且つ、広範囲での活動内容も検討していきたい。また、プラゴミ分別と併せエコキャップ回収運動を展開。回収ボックスを設置し、サイクルの一環として取り組むとともに、ワクチン費用の一助としてNPO団体への寄付を継続している。

(3) 環境教育の推進

全社員大会において、コンプライアンス研修を実施。全社員に対する意識向上、及びエコアクション21の意義と重要性等について教育を実施した。

(4) 各社員が業務の中でできる取り組み

①一発整備の推進

整備技術向上を図り、ランク上のスバル資格取得を推進。積極的な技術向上を進めた。結果として、作業ミスの撲滅と作業時間の短縮に貢献しつつある。

②時間外労働の削減

在庫台数が増加にともない、スマートボードの有効活用、予約平準化の取り組みを継続し、今後も時間労働の削減を推進していく。

③新車購入時の「車検付点検パック」の契約獲得、中古車販売時の「あんしん保証ロン

グ」の契約獲得によりお客様の車両が常に正常なコンディションで走行できるように定期的なメンテナンスを実施する。

④ドライビングアシスト機能「アイサイト」搭載車の拡販により、交通事故の減少及び事故ダメージによる钣金修理を減らす。

(5) 内部環境監査の実施

宮城スバル・店舗監査部が内部監査を実施し、取組状況の確認及び評価を客観的に評価した。環境経営システムへ、環境活動計画がの実施状況等を中立的立場から評価して結果を各社へ通知した。

5. 次年度の取り組み内容

2017年度～2019年度の中期計画を策定し、取り組み推進を継続する。

【9】環境関連法規への違反、訴訟等の有無

1. 適用される主な環境法規等

主な適用法規	要求事項
水質汚濁防止法	特定施設の届出
下水道法	排水設備の設置、特定施設の届出、規制基準の遵守
騒音規制法	特定施設の届出、規制基準の遵守
振動規制法	特定施設の届出、規制基準の遵守
悪臭防止法	規制基準の遵守
浄化槽法	定期の清掃・点検・検査の実施
廃棄物処理法	保管基準、委託基準の遵守、許可業者への処理委託、適正な委託契約の実施、マニフェストの適正運用管理、マニフェスト交付状況の年度報告
消防法	貯蔵数量の遵守、定期の消防設備点検・報告、火災発生時の緊急連絡
フロン排出抑制法	設備の使用環境保全、簡易点検・定期点検
自動車リサイクル法	業者登録、使用済自動車の適正処理
各県市町村環境保全条例 ※様式2-②環境関連条例等一覧表を参照	公害防止担当者、事故（発生時）の届出等

2. 違反、訴訟等の有無

東北地区スバルグループにおける環境関連法規制の違反・訴訟等はありません。
また、関係当局からの違反・訴訟等に関する指摘は、過去3年間ありません。

【10】代表者による全体評価と見直しの結果

1. 全体的評価

(1) 統括会社の環境活動計画実施状況及び環境目標の達成状況

・東北地区各社で屋外照明を含め約20%の事業場（15事業場）でLED照明への切り替えが進んだ。また効率型空調機器への切り替えが3事業場、トイレ改修が7事業場と設

備投資による二酸化炭素の排出量削減と節水を図った。残り LED 照明未実施事業場については、2018 年度中に切り替え、又は店舗建て替えを視野に入れた環境負荷改善に向けた検討を進めている。

- ・一方で、年度内に発生した各種のリコール対応や、車検・整備の台数増加によるサービスを中心に在庫量の増加があり消灯時間の取り決めやノー残業デイ等、各社働き方や効率アップに向けて取り組んだ。
- ・整備売上高と二酸化炭素排出量の比較をした場合、整備売上高が前年比 112.3%に対し、二酸化炭素排出量は前年比 99.12%に留まっており、設備投資や消灯時間を設ける等、働き方改善や業務効率化の取り組みが功を奏したと判断している。

(2) 苦情を含む社外の利害関係者からの受付結果

- ・「苦情ゼロ」を引き続き取り組む。

(3) 環境法規制、その他の要求事項の順守状況

- ・環境関連法、諸規則には適法に対応していると評価する。なお、監査、審査等で指摘を受けた場合は速やかに、且つ適切に対応する。

(4) 当グループに関係する環境法規制、条例等の変化・変更の状況

- ・フロン排出抑制法（D-SPECS にてエアコン機器登録管理等）、水質汚濁防止法、下水道法、労働安全衛生法など

(5) 是正処置、予防処置の結果又は取組状況

- ・中間審査の指摘事項は、環境測定や届出等については対応済みのものもあるが、その他関連法規制の対応は、現在も継続中。

(6) 前回のマネジメントレビューでの指示事項への対応状況

- ・環境関連法規制の社員 1 人 1 人の理解と店舗でのマネージメント向上が引き続き取り組み課題とする。
- ・拠点間のレベル差を少なくする為に、情報共有や教育の徹底を計る。
- ・リコール増に対して各社メカニック負担を減らしながら効率を上げる工夫が出された。（12 か月点検効率化等）
- ・LED 照明に変更や新社屋建て替え、空調設備変更等、環境に対してのプラス効果があったと考える。（CO2 排出量が前年より削減）

(7) 環境方針の見直しの必要性

- ・現在の取り組み継続する。現状内容で継続する。

2. 見直しの結果

(1) 統括会社（宮城スバル自動車株式会社）

- ・環境負荷削減に効果のある店舗建て替えやリニューアル等、設備投資が進む一方で、新たに追加された複数のリコールへの対応する一年であった。特に整備部門の時間外労働増加に対し 12 か月点検の効率化や予約ボードの適正化を図った。今後も引き続き、業務の効率化がポイントとなる。
- ・上記内容を踏まえ、年度取り組みを振り返ると、二酸化炭素排出量は、目標を達成することはできなかったが、前年比 99.66%の結果であり、上記の取り組みの効果があったと判断している。また D-SPECS CO2 排出量算定の中で電気購入会社の係数精度向上を徹底した。

- ・ D-SPECS 環境負荷データを会議資料として提出する前に、統括会社より事業会社へデータの不備があれば指摘及び修正指示をするとともに事業会社でデータに間違いが無いか確認後に会議資料として展開する二重チェックの徹底。
- ・ フロン排出抑制法については、D-SPECS にてエアコン機器登録項目が増え定期的な点検指示をすることにより、しっかりと法対応出来る体制を築きながら、空調設備等メンテナンスを外部委託に向けて準備を進めている。

(2) 事業会社

① 青森スバル自動車株式会社

- ・ リコール、基盤商品の在庫を確保することで、お客様が適正な状態でお車に乗ることで、CO₂の削減に寄与すること。
- ・ 在庫量が増大する中、メカニックが適正に対応し、残業の抑制による環境と経費節減の両立を目指すこと。
- ・ 18年度は全店LED化に伴う効果を期待したい。

② 岩手スバル自動車株式会社

- ・ 業務の平準化推進の一方で各種リコール等の対応が予想以上の負担増加になっており、マンパワーによる各種削減の取組は限界がある。
- ・ 老朽化した設備機器を積極的に更新することによる労働環境整備 ⇒ 業務の効率化・平準化 ⇒ 環境負荷低減 というサイクルの実現の為、次年度も現場の労働環境改善に注力する。
- ・ 「環境コンプライアンス遵守」の社内教育の強化も課題。

③ 秋田スバル自動車株式会社

- ・ 「洗車不要エコキャンペーン」によりお客様のニーズに合った対応と共に経費節減を継続推奨を行う。
- ・ LED照明、空調設備の設備機器の更新を進め環境負荷低減、経費節減を目指す。
- ・ サービス在庫量が増えている中で今後、更なる在庫量の平準化、業務の効率化を重点課題として取り組みを進めていきたい。

④ 山形スバル株式会社

- ・ 今年度も新たなリコール対応などがありメカニックの時間外労働については横ばい状態での推移、併せて店舗消灯時間についても目に見える削減は出来ていない状況。現状取り組んでいる毎日の在庫量の平準化、業務の効率化を更に一段上のレベルに引き上げ全店舗において時間外労働削減とエネルギー削減に繋げたい。
- ・ 各店舗の設備投資を進めている中で環境に関する法規対応についても一つ一つ確認をしていきたい。

⑤ 福島スバル自動車株式会社

- ・ リコール、基盤商品対応による在庫量増加等が各種削減目標達成を難しくしている現状がある。
- ・ 店舗の改修や全店LED化、電気設備の更新を進めており、効率化による環境負荷軽減の取り組みは着実に前に進んでいる。
- ・ 環境負荷データの店舗フィードバックし、削減目標オーバーの理由、対策を考えてもらうことで、店舗での自律的な取り組み、意識を維持できている。
- ・ 店舗整理整頓（断捨離）の上で一時的に増加する一般・産業廃棄物については、職場環境を守る5Sの観点から許容範囲と考えている。

以上